

EAPコンサルタントにとって避けては通れないハラスメント問題。企業へのダメージを防ぎ、問題解決に導く手腕を学ぼう

今やスポーツ界や芸能界、どのような領域でもパワハラ問題は日常的に耳にします。今では「こんなことを言ったらパワハラと訴えられるのでは？」と過剰に心配して、「人に何も言えない」「職場で指導もろくにできない」と思う人も少なくないのではないでしょうか。すると次第に職場に秩序がなくなったり、人材マネジメントさえ不十分となり、生産性の低下なども考えられます。しかし実際にパワハラは企業にとって大きなリスクであることは確かです。

そこで本書は「では、どうすれば注意や指導をパワハラにならずにできるのか」、企業がダメージを受ける前に防ぐノウハウを教えてください。パワハラを具体的に紐解きながら、「命令する上司」から「動機付けする上司」になるコミュニケーションを具体的に示してくれます。部下のモチベーションをいかに活性化して健康経営へと導くか、その方法論はEAPのマネージメントコンサルテーション（上司が部下についての相談を持ち込む）でも大いに成果を発揮するでしょう。

パワハラの相談ほど難しいものはない…とは、EAPコンサルタントなら誰もが思うこと。企業に雇用されているにもかかわらず、企業にダメージを与える相談への対応は苦難です。だからこそ、パワハラの豊かな知識と予防するノウハウを身につけておきたいものです。



和田 隆
方丈社(2018)

